



復興庁

Reconstruction Agency

記者発表資料

平成 27 年 7 月 8 日

復興庁

「『新しい東北』交流会 in 遠野」について

「新しい東北」官民連携推進協議会（事務局：復興庁）では、7 月 26 日に岩手県遠野市で「『新しい東北』交流会 in 遠野」を開催します。

今回は、「コミュニティの形成」をテーマに、阪神・淡路大震災や新潟県中越地震の復興におけるノウハウや東日本大震災の被災地における課題について共有するとともに、来場者の皆さまとともに「次の一手」を考えます。

当日は、「コミュニティの形成」の支援に取り組む NPO 等や自治体などに参画いただき、相互に交流できる企画を用意しています。奮って参加ください。

【主なプログラム】

- 「復興過程でコミュニティをどう作るか」をテーマとした議論・意見交換（阪神・淡路大震災や新潟県中越地震の被災地でコミュニティ形成に取り組まれてきた方による議論、来場者との意見交換等）
- コミュニティの形成をはじめ、文化・芸術を活かした取組、移住・定住促進、交流人口拡大に向けた取組など、様々な活動を行う団体によるブース出展等

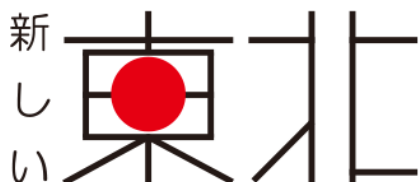
【配布資料】

資料 「新しい東北」交流会 in 遠野（周知用チラシ）

【「新しい東北」ポータルサイト】

<http://www.newtohoku.org/>

以 上



本件連絡先：

復興庁総合政策班 小川、村瀬

TEL：03-5545-7463

新しい東北 交流会 in 遠野

2015年7月26日(日) 13:30-18:00 (開場13:00)

あえりあ遠野 2階交流ホール [岩手県遠野市新町1-10]

《メインテーマ》 コミュニティの形成

復興の最終目標は「まちの賑わい」を取り戻すことです。これには、安心して暮らせる「コミュニティの形成」、生活の糧である「産業・生業の再生」を進めなければなりません。

今回は、「コミュニティの形成」をテーマに、阪神・淡路大震災や新潟県中越地震の復興におけるノウハウや東日本大震災の被災地における課題について共有するとともに、来場者の皆さまとともに「次の一手」を考えます。

先進事例や被災地での課題を「知る」

ブース展示・パネル展示・映像上映コーナー

コミュニティの形成に向けて活動されている団体の事例を中心に、復興支援活動に携わっている団体の活動をブース、パネル、映像など、様々な形で紹介します。

「コミュニティ形成」について「考える」

新潟県・兵庫県から実際に取り組まれている方々にお越しいただき議論します。
(詳しくは裏面へ)

イントロ・セッション

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震の被災地でどのようにコミュニティ形成に取り組んできたか、東日本大震災の被災地が抱える課題は何か、来場者で共有します。

来場者との対話セッション

パネルディスカッションの議論を踏まえつつ、参加者の皆さまに、ディスカッションの感想や日頃から感じている課題等を紙に書いていただきます。その内容を踏まえ、参加者の皆さまと、イントロ・セッションの登壇者の皆さまに意見交換を行っていただきます。

多様な参加者と「つながる」

交流タイム

ブース出展者の皆さまを中心に、自由に交流いただけます

「新しい東北」つながる懇親会

多様な参加者の皆さまの「新たなつながり」に向けて、懇親を深めましょう！

新しい東北 交流会 in 遠野 2015.7.26 Sun.

タイムテーブル ※プログラム 時間は予告なく変更になる可能性があります。最新の情報は、協議会WEBサイトでお知らせします。

	ステージエリア	展示エリア
14:00	オープニング 13:30-13:45	ブース出展・パネル展示 13:30-17:30
15:00	イントロ・セッション 13:45-15:00	
16:00	交流タイム 15:30-16:30	
17:00	来場者との対話型セッション 16:30-17:30	「新しい東北」つながる懇親会 17:30-18:00
18:00		

イントロ・セッション

13:45-15:00 ステージエリア
「復興過程でコミュニティをどう作るか」

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震の被災地でどのようにコミュニティ形成に取り組んできたか、東日本大震災の被災地が抱える課題は何か、来場者で共有します。

◆ 登壇者

小林郁雄 氏（人と防災未来センター 上級研究員）
阿部 巧 氏
（公益社団法人中越防災安全推進機構
ムラビト・デザインセンター センター長）

◆ ファシリテーター（兼登壇者）

本多史郎 氏（公益財団法人 トヨタ財団）

対話型セッション

16:00-17:00 ステージエリア
パネリストと来場者の双方向の意見交換

交流タイムの間に会場の皆さまに記入いただいたご意見と、イントロ・セッションの内容をもとに、ステージと会場との間で双方向の意見交換を行っていただきます。コミュニティの形成に取り組んでいるパネリストの方や多様なバックグラウンドを持つ来場者の皆さまと直接意見交換ができます。

ブース出展

コミュニティ形成を中心とした 「新しい東北」に向けた取組の紹介

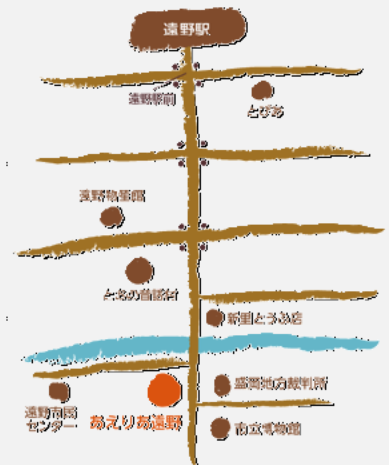
コミュニティの形成をはじめ、文化・芸術を活かした取組、移住・定住促進、交流人口拡大に向けた取組など、様々な活動を行う団体のブース出展を予定しています。

出展予定団体：

- コミュニティの形成、高齢者のコミュニティ活動
大船渡市／釜石市／カリタス釜石／ふるさと豊間復興協議会／日本栄養士会
- 文化・芸術
文化芸術による復興推進コンソーシアム
- 移住・定住促進、交流人口拡大
wiz／久慈市／SAVE TAKATA
- 支援団体
全国コミュニティライフサポートセンター／日本政策金融公庫 and more..

【会員交流会会場へのアクセス】

あえりあ遠野〔岩手県遠野市新町1-10〕
<http://www.aeria-tohno.com/access>



電車でお越しの場合

東北新幹線「新花巻駅」経由 JR釜石線「遠野駅」下車徒歩8分

お車でお越しの場合

釜石自動車道「宮守IC」より 国道283号線を遠野方へ約20分
(駐車スペースは、各団体様でご確認ください。)

お問い合わせ・お申込み

※ 当交流会の開催については、復興庁からみずほ総合研究所へ委託しています。
参加をご希望の場合、事前に下記アドレスまでメールでご連絡ください。（当日参加も受け付ける場合があります。）

「新しい東北」官民連携推進協議会事務局（みずほ総合研究所）岩城 水野

E-mail: nt-info@mizuho-ri.co.jp

TEL: 03-3591-8773（平日9:30~17:30）

WEBサイト: <http://www.newtohoku.org/>

Facebook: <https://www.facebook.com/newtohoku>

新しい東北

検索